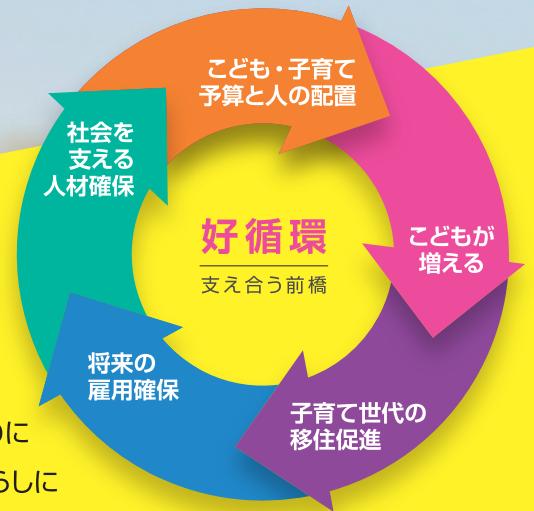


小川あきら

誰もが自分らしく
輝ける社会へ。
小川 あきら

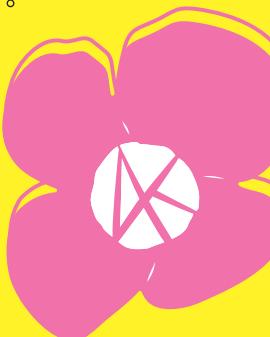
県議会議員として4期13年にわたり、
子育てや教育、福祉の課題に取り組み、
誰もが安心して暮らしていく地域づくりに
取り組んできました。一方、私たちの暮らしに
もっとも身近な前橋市政に目を向けると、高崎市との
差が開き、また子育てのしやすさなどでは渋川市や吉岡町にも大きく後れを取つ
ている現状に、「前橋はこのままでいいのだろうか」と強い危機感を抱いています。
子育て支援は最優先課題です。若者や女性が働きやすく、子育てしやすい仕組み
を充実させ、子育て世代が流入する前橋をつくります。また社会を支える医療・
介護・福祉・保育に携わる人材の確保に全力で取り組みます。市内経済を元気に
するために、市内企業の優先発注を徹底、循環型の経済にシフトします。
子どもの笑顔があふれ、女性が活躍できる前橋へ。
生きづらさを感じている全ての人たちが自分らしく輝ける前橋へ。
そして、利権やしがらみのないクリーンな市政を実現します。
33万市民が納得する市民参加の新しいまちづくりを始めましょう!



前橋市の重点施策を
子ども・子育てに転換します！

プロフィール

前橋市前箱田町在住 好きな言葉：感謝 趣味：お神輿、温泉めぐり
1982年 農家の長女として生まれ、幼少時代を千葉県匝瑳市で過ごす。
中学ではバレーボール部、高校では少林寺拳法部に所属。
2006年 中央大学法学部法律学科を卒業。前橋地方裁判所で司法修習。
2007年 群馬弁護士会に登録。前橋市内の法律事務所に勤務。
2011年 群馬県議会議員（現在4期）
公益社団法人前橋青年会議所OB、前橋中央倫理法人会会員、
前橋商工会議所女性会会員、前橋東ロータリークラブ会員、
ぐんま女性議員政策会議会員など



女性の視点で「赤ちゃんからお年寄りまで」 みんなにやさしい支えあう前橋に！



兵庫県明石市など子育て支援を充実させることで出生数が増加している自治体がある中で、前橋市では年々出生数が減少しています。若者や女性が働きやすく、子育てしやすい仕組みを充実させることは最優先の課題です！

女性 の想い市政へ



小中学校の給食費
完全無償化市町村

- 学校給食費を無償化
- 保育料の負担軽減
 - こども基本条例の制定
 - 放課後こども教室、校内フリースクールの設置
 - 一時保育や病児病後児保育の充実
 - 医療・介護・福祉・保育の人材確保対策と配置基準見直し

弁護士 として

- 不正や談合は許しません！
- ケアラー支援条例を制定（ヤングケアラー含む）
- 介護や看護に関わる
家族の負担軽減
 - 高齢者や障害者の健やかな生活環境整備
 - 地域の福祉ネットワークを拡充、
孤独を生み出さない共生社会の実現
 - 生活困窮者への支援の拡充
 - 障害者アートの推進

市民に寄り添います！

とことん
こどもに投資します！

とことん
農業と自然を守ります！



食料や燃料、化学肥料の高騰を機に、食の大切さが見直されています。
農家が減って食料自給率が下がると、いざというときに
食料が手に入らないという事態に直結します。
農家を支え、豊かな食を未来につないでいきます。

- 地産地消の推進（給食も地産地消！）
 - 援農ボランティア制度の導入
 - 循環型農業の支援
 - 脱炭素社会に向けた取組強化

農家の娘 として

市民参加で納得できる前橋に。

- 多選禁止。市長任期は3期まで
- 定期的なタウンミーティングの開催
- こども会議、女性会議を実施

小川あきら後援会討議資料

小川あきら事務所



Tel 0371-0844 前橋市古市町1-43-7
TEL 027-255-7700
FAX 027-255-7788
Mail info@akira-o.jp

akira-o.jp

小川あきら きらきら通信

検索